

令和三年新しき春に

新年おめでとうございます。昨年はコロナに明けてコロナに暮れた一年でした。連盟行事も種々中止を余儀なくされ、各支部においても同様の悔しさを味わったことでしょう。しかし、元日の朝は、いかなる年であっても清々しいものです。内藤鳴雪の、「元日や一系の天子不二の山」という句は、新しい年の始まりにふさわしい、名句です。めでたく、尊いものだけを、ただ並べたように見えますが、くりかえしよく噛みしめると、何とも味わい深い滋味が感じられるではありませんか。

本年はオリンピックの後、連盟の全国大会も開催が予定されています。本部道場でも昨秋からコロナ対策をしながら、稽古が始まっております。各支部でもそれぞれの対策の上で、稽古が重ねられていることでしょう。コロナの渦中ではあっても、できることを心を込めてやる、そこから新境地は生れてくるものと信じます。すべての会員の精進を期待しております。

和道流空手道連盟会長・三代宗家・最高師範 大塚博紀
理事長 坂巻 明